

科目	プレゼンテーション	単位数	2	学年	2	学級	A～I	学科	普通科・国際教養科
----	-----------	-----	---	----	---	----	-----	----	-----------

学習の到達目標	1. 英語で情報や自分の考えなどを伝える能力を一層伸ばすとともに、この能力を活用して積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育てる。 2. 正しく、効果的に表現することを、自発的に行えるような知識や技能を身につける。
使用教科書 副教材等	SPEAKING OF SPEECH New Edition (MACMILLAN)

学期	月	学習項目	学習内容の説明
前期	4	[教科書] Unit 1 Posture and Eye Contact Unit 2 Gestures	1. プレゼンテーションの基礎を学ぶ (1) プレゼンテーションの目的は何か (2) 情報を得る (3) 発表内容をまとめる (4) リハーサルをする (5) 良い例を真似る(付属DVD参照) 2. 自分の発表を振り返る (1) 発表を記録する (2) 声・姿勢・表情・視線 3. 構成を意識する (1) アウトラインの作成 (2) イントロについて (3) ボディについて (4) コンクルージョンについて
	5	Unit 3 Voice Inflection Unit 4 Effective Visuals Unit 5 Explaining Visuals Unit 6 The Introduction	
	6	Unit 7 The Body Unit 9 The Conclusion	
	7	[プレゼンテーション] ・ ○○○の紹介 ・ 自分のプレゼンテーションの観察 ・ ペア・グループでの発表	
後期	9	[パワーポイント] ・ 画像や文字の貼り付け ・ 画像や文字のサイズの変更	
	10	[プレゼンテーション] ・ 用語・語句の共通理解 ・ 表やグラフの活用 ・ 質問・コメントする ・ 発表内容についてディスカッション	4. 修学旅行について (1) 日本の文化を紹介する (2) 現地での情報収集 (3) 発表原稿をまとめる (4) 原稿を推敲する (5) 発表のレジュメ作成 (6) リハーサル (7) 相互評価について
	11	[パワーポイントの活用] ・ 色合い、サイズ、フォントの効果的な活用 ・ グラフや表の作成	
	12		5. 身近な社会問題について (1) 身近な社会問題を考える (2) 発表する題材の情報収集 (3) 発表原稿をまとめる (4) 原稿を推敲する (5) リハーサル (6) 発表 (7) 相互評価について
	1		
	2		
	3		

評価の観点及び評価の方法	評価の場面	コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	外国語表現の能力 (話すこと・書くこと)	外国語理解の能力 (読むこと・聞くこと)	言語や文化について の知識・理解	割合
	プレゼンテーション		40		20	60
	準備活動			10		10
	オーディエンス活動	10		10		20
	提出物	5				5
	アテンダンス	5				5
	割合	20	40	20	20	100

担当教諭から	プレゼンテーションは人や物を紹介するといったものも含めた身近な「自己表現」です。この授業では効果的なプレゼンテーションとは何かを学びます。プレゼンテーションの基礎を学んで上手にコミュニケーションをはかるための基本的な考え方やスキルを身につけましょう。
--------	---